

# インテグリティ理論によるコンプライアンスの拡充 ～「コンプライアンスの限界」を補う新理論～

なかやまたつき 中山国際法律事務所 代表弁護士  
講師 **中山達樹氏** 海外事業コンサルタント 公認不正検査士  
一般社団法人グローバルチャレンジ 代表理事

日時 2022年1月31日(月) 午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは Zoom でご受講いただけます。お申し込み後に詳細をメールでお送りします。  
■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(開催前のお申し込みが必要です)。

ESG 投資・SGDs・脱炭素の要請でコンプライアンスの要請が高まっているが、今年7月の三菱電機の検査不正事件は「コンプライアンスの機能不全」を明るみに出した。従前の手垢のついたコンプライアンスの限界を感じ、「インテグリティ」を導入する企業も多い。しかし、インテグリティの内実や倫理・道徳との違いはあまり認識されていない。

そこで、本セミナーでは、インテグリティの第一人者である国際弁護士が、インテグリティ理論が個人及び組織にどのように作用するか等につき、精緻な理論と多くの企業研修の経験を踏まえて丁寧に解説する。

## 1. コンプライアンスの限界と機能不全

- (1) 「お仕着せ」のコンプライアンスの機能的限界 — 検査不正等の分析
- (2) 不祥事の類型化不足が「ナンセンス」なコンプライアンスに  
— インテグリティの必要性

## 2. 「インテグリティ」とは？

- (1) 日本におけるインテグリティの発展と最近のインテグリティ再評価
- (2) インテグリティの現状—世界と日本の比較
- (3) 「インテグリティ」の真の意味とは？—「完全性」の意味するところ

## 3. コンプライアンスとインテグリティの違い

- (1) コンプライアンスとインテグリティは表裏一体？ その違いは？
- (2) コンプライアンスの弱点を補う積極的意義  
— 会社理念やリーダーシップとの親和性など

## 4. 倫理・道徳とインテグリティの違い(組織のインテグリティ)

- (1) 個人におけるインテグリティ  
— コミュニケーション、リーダーシップ、エンゲージメントへ応用
- (2) 組織論としてのインテグリティ  
— 組織が One Team であるために必要なステップ

## 5. インテグリティを導入した場合のメリット

- (1) 「コンプライアンスの防波堤」として作用  
— 勇気あるコミュニケーションと Speak up
- (2) インテグリティ(コンプライアンス)が「クリエイティブ」にプロフィットを産む

## 6. インテグリティを導入する場合のポイント

- (1) 当事者意識の向上 (2) ワークショップの4つのコツ
- (3) 違和感の共有方法 (4) ハラスメント防止策 など

【講師略歴】1998年東京大学法学部卒業。2007年三宅・山崎法律事務所入所(2015年からパートナー)。

2010年シンガポール国立大学ロースクール修士課程(アジア法専攻)修了。

2010年～2011年にはシンガポールの Drew & Napier 法律事務所に、初の日本人弁護士として勤務。

2015年中山国際法律事務所開設 同事務所代表弁護士。

2013年中小機構国際化支援アドバイザー。2016年公認不正検査士。

2017年一般社団法人グローバルチャレンジ設立、代表理事就任。

【著書・論文】『グローバル・ガバナンス・コンプライアンス—海外進出前のデザインから進出後の対応まで』中央経済社(2021年)をはじめとする著書論文、また講演実績多数。 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 **金融財務研究会**

<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2022年1月31日(月)  
13:30~16:30

本セミナーはZoomで開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。(開催前のお申し込みが必要です)。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込みいただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

参加費

1名につき35,000円(消費税、参考資料を含む)  
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円になります。  
追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-10-8 グリンヒルビル  
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいたお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)

ご記入いただきました個人情報セミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

### 普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードはVisa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discoverがご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

インテグリティ理論によるコンプライアンスの拡充

参加申込書

FAX 03-5695-8005

【Zoom】 1 / 31

2022年 1月 日

受講方法 <input type="checkbox"/> LIVE配信 <input type="checkbox"/> 後日配信  弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない  クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用  *セミナーコード* 0195 (Law-k220195)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。